

2019年度総会を開催しました

去る、7月3日（水）、リーガロイヤルホテル広島において、2019年度総会を会員、関係者約120名が出席して、開催いたしました。

今回の総会では、2018年度事業報告・収支決算報告、2019年度事業計画（案）・収支予算（案）、任期満了に伴う役員選任（案）について審議し、各議案ともにご承認いただきました。

特に、任期満了に伴う役員選任については、今後の当親善協会の運営、事業の活性化に向けて、個人会員の意見や助言を反映させることを踏まえ、個人会員を含む3名の役員を増員いたしました。



総会会場の様子

また、2019年度事業計画(案)は、昨年度の計画を継承し、広島県とタイアップして、「メキシコ合衆国、グアナファト州との友好促進を図る事業」「グアナファト州民に喜ばれる事業」「中長期的に継続可能な事業」を基本に、東京オリンピック・パラリンピックに向け、メキシコ選手団事前合宿受け入れの機運醸成を重視して、会員にとって有意義で楽しく参加できる事業をふまえた企画立案を、教育、文化・芸術、スポーツの各部会より説明いただきました。

議案審議に続いて、グアナファト日本人学校設立の寄付にご協力いただきました会員の皆様に対する、グアナファト日本人学校理事長で、グアナファト広島アミーゴ会会長のマツダメキシコ工場 水谷社長様からの礼状を披露いたしました。



議長として総会議案を進行する金井会長

総会後半では、メキシコ出身で、現在広島県地域政策局国際課において国際交流員として活躍中のホルヘ・ロドリゲスさんより、メキシコ文化講座「不思議な国メキシコ」と題する講演をしていただきました。

メキシコの歴史、食・文化など大変興味深い、また魅力あふれるお話を伺うことができました。



メキシコ文化講座「不思議な国メキシコ」講演中のホルヘ・ロドリゲスさん

総会後に開催されました懇親会では、当親善協会の顧問であります広島県知事の代理として田邊副知事、同じく広島県議会 中本議長よりご挨拶をいただきました。

そして、懇親会のステージでは、メキシコ舞踊家“AZUSA”さんによる華麗で、ダイナミックなメキシコ舞踊を披露していただき、また広島において研修・実習中のメキシコ人の方々を紹介し、“シエリト・リンド”の合唱などで、大変盛り上がり、大いに交流を図ることができました。



懇親会のステージ、出席者の前でメキシコ舞踊を披露する“AZUSA”さん



メキシコ人の出席者とステージで腕を組んで、“シエリト・リンド”を合唱